■サーキュレーション気流

風量・風向を自動で制御し、部屋全体に気流を送ります。

●サーキュレーション気流は運転開始時に水平吹きと下吹き（暖房）、スイング（冷房）を交互に繰り返します。
温度や時間で機器が自動判定し、通常の風量・風向自動運転に切り換わります。

●サーキュレーション気流有効を設定中にサーキュレーション気流の動作をやめたい場合は、
基本操作画面の風量調節または風向設定画面で風量または風向を「**自動**」以外に変更してください。
ふたたびサーキュレーション気流で動作させたい場合は、基本操作画面の風量調節または
風向設定画面で風量・風向の両方を「**自動**」に変更するか、メニュー画面の
「サーキュレーション気流」からふたたび「**有効**」を選択してください。

●サーキュレーション気流を解除するときは風量・風向を「**自動**」以外に設定するか、
サーキュレーション気流を「**無効**」に設定してください。

※グループ接続の場合、設定が反映されるまでに時間がかかることがあります。
※機種によっては本機能がないもの（一部機能が制限されるもの）があります。
※本機能の有無については、室内ユニットに付属の取扱説明書・カタログ等をご覧ください。
※本機能は初期状態で有効となります。
※グループ内の室内ユニットがすべて本機能に対応している場合のみ設定可能です。
※風向個別設定が有効である場合、サーキュレーション気流は使用できません。
※サーキュレーション気流機能のない機種や別売品との組合わせによっては、サーキュレーション気流が
表示されません。

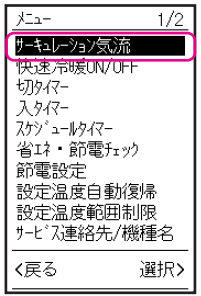
■サーキュレーション気流

風量・風向を自動で制御し、部屋全体に気流を送ります。

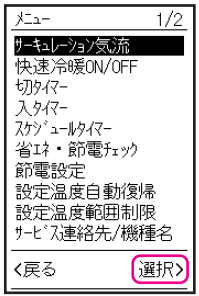
※メニュー画面の表示のしかたは、「**■画面を切り換える**」(17ページ)を参照してください。

例）設定を有効にする

1 サーキュレーション気流を選択

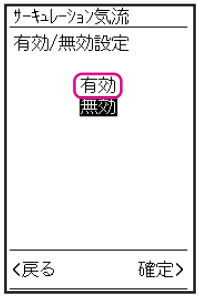


上下ボタンを押し、「**サーキュレーション気流**」を反転表示します。



右ボタンを押し、**選択**します。

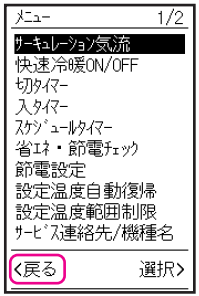
2 有効を選択



上下ボタンを押し、「**有効**」を反転表示します。

右ボタンを押し、**確定**します。

設定完了



基本画面に**戻る**には、左ボタンを押します。

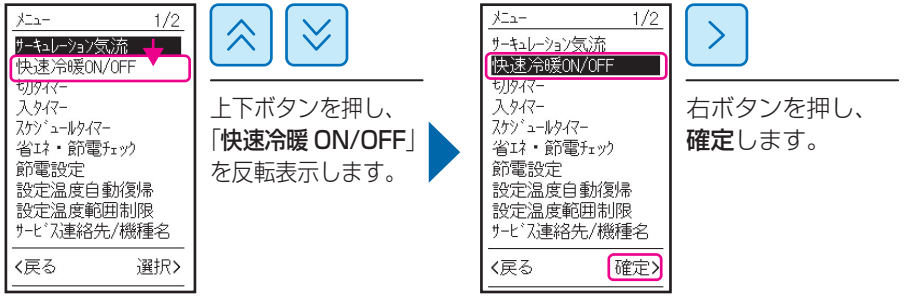
■快速冷暖 ON/OFF を設定する（スカイエアのみ）

室内ユニットの風量を自動でコントロールし、室外ユニットの能力を上げて、すばやく快適な室温にします。
「冷房」・「暖房」または「自動」で運転中に設定できます。

※メニュー画面の表示のしかたは、「■画面を切り換える」（17ページ）を参照してください。

- ●送風・マイコンドライ運転の場合は設定できません。
- ●風量表示が消灯し、風量切換ができなくなります。
- ●快速冷暖運転は最大 30 分間運転し、自動で通常運転に戻ります。
- ●運転切換を行ったときも、通常運転に戻ります。
- ●暖房運転時、風量がアップし、通常より吹出温度が低くなる場合があります。お好みに合わない場合は、解除してください。

1 快速冷暖ON/OFFを選択



2 快速冷暖ONの確認

基本画面に切り換わり、「**快速冷暖**」が表示されます。
風量表示が消え風量調節ができなくなります。

※基本画面に「**快速冷暖**」を表示中に設定すると「**快速冷暖**」が消え、快速冷暖がOFFになります。

3 設定を解除する場合

ON に設定されているときに手順 *1* の操作を行うと設定が解除されます。
基本画面に風量が表示されます。

■風向を個別に設定する

室内ユニットの吹出口ごとに風向を設定します。

※メニュー画面の表示のしかたは、「**■画面を切り換える**」(17ページ)を参照してください。

●吹出口付近に表示している吹出口マークに合わせてそれぞれの風向を設定します。
(□・□□・□□□・□□□□)
●吹出口の数によって設定する数が変わります。
●スカイエアの場合は、同時運転マルチで最大4台まで設定可能です。(ユニットA・B・C・D)
ビル用マルチの場合は、1グループで最大16台まで設定可能です。
(ユニット0～15)

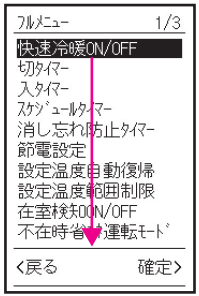
●吹出口マークは、接続する機種によって異なります。
・吹出口マークが4つの機種：
□・□□・□□□・□□□□
・吹出口マークが2つの機種：
□・□□

●設定できる風向は機種によって異なります。
●機種によっては本機能がないものがあります。

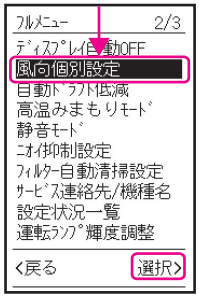
●本機能の有無については、室内ユニットに付属の取扱説明書・カタログ等をご覧ください。

例) ユニットNo.1の吹出口「□□□」の風向設定をスイングにする場合

1 風向個別設定を選択



上下ボタンを押し、「**風向個別設定**」を反転表示します。



右ボタンを押し、**選択**します。

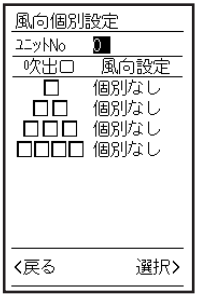
2 個別設定を選択

「**個別設定**」が反転表示した状態で、右ボタンを押し、**選択**します。

■風向を個別に設定する

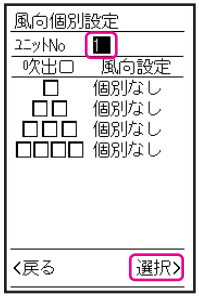
室内ユニットの吹出口ごとに風向を設定します。

3 ユニットNo.を変更



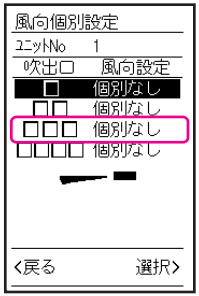
上下ボタンを押し、「1」を反転表示します。

4 吹出口マーク選択に移行



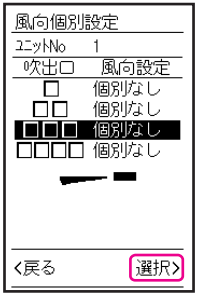
右ボタンを押し、**選択**します。

5 吹出口マークを選択



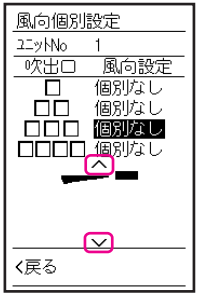
下ボタンを押し、「□□□ **個別なし**」を反転表示します。

6 風向設定に移行

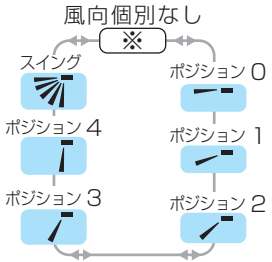


右ボタンを押し、**選択**します。

7 風向を変更



上下ボタンを押し、「**スイング**」を反転表示します。

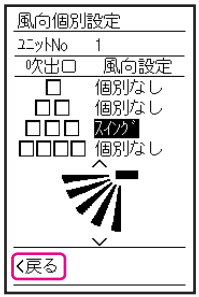


※「■風向を変更する」（36 ページ）で設定した風向を表示します。

■風向を個別に設定する

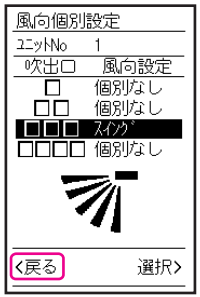
室内ユニットの吹出口ごとに風向を設定します。

8 設定を確定



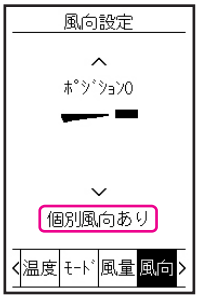
設定を確定する、
または、
取り消すには、
左ボタンを押します。

設定完了



基本画面に**戻る**には、
左ボタンを押します。

9 設定の確認



風向設定画面の下に
「**個別風向あり**」が
表示されます。

■風向個別設定をオールリセットする

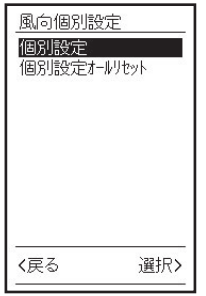
風向個別設定の内容をすべてリセットします。

※風向個別設定の画面表示のしかたは、「**■風向を個別に設定する**」(58ページ)の手順*1*を参照してください。

ご注意

●「個別設定オールリセット」を行うと、設定されたすべての風向個別設定がリセットされますのでご注意ください。

1 個別設定オールリセットを選択



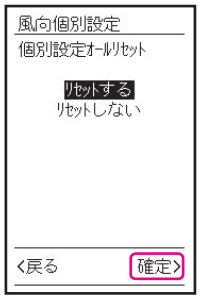
上下ボタンを押し、「**個別設定オールリセット**」を反転表示します。

右ボタンを押し、**選択**します。

2 リセットするを選択

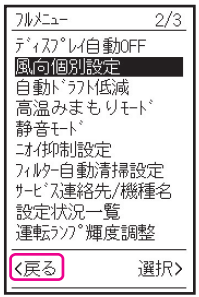
上下ボタンを押し、「**リセットする**」を反転表示します。

3 リセットを確定



右ボタンを押し、**確定**します。

設定完了



基本画面に**戻る**には、左ボタンを押します。

■風向範囲を切り換える（床置用）

標準・右吹き・左吹きの3種類から風向範囲を切り換えることができます。

※メニュー画面の表示のしかたは、「**■画面を切り換える**」(17ページ)を参照してください。

設置場所に合わせて風向範囲を切り換えます。

●室内ユニットを壁面中央部に設置時は前方の左右へ送風

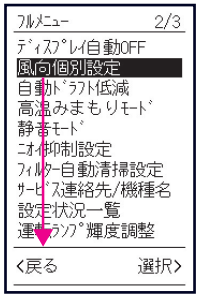
標準

●室内ユニットを部屋の隅に設置時は左方向または右方向へ送風

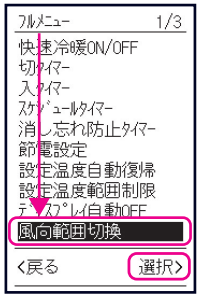
左吹き　右吹き

例）ユニットNo.1の風向を右吹きに変更する

1 風向範囲切換を選択



上下ボタンを押し、「**風向範囲切換**」を反転表示します。



右ボタンを押し、**選択**します。

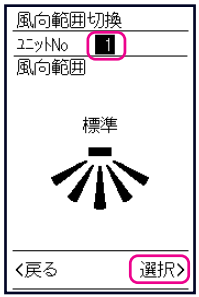
2 ユニットを選択

上下ボタンを押し、ユニットNo「**1**」を反転表示します。

■風向範囲を切り換える（床置用）

標準・右吹き・左吹きの3種類から風向範囲を切り換えることができます。

ユニットを選択



右ボタンを押し、**選択**します。

3 右吹きを選択

上下ボタンを押し、「**右吹き**」を反転表示します。

設定完了

基本画面に**戻る**には、左ボタンを押します。

■自動風あて・風よけを設定する

風向自動設定時に本機能を設定すると、
人を検知したときに風向きを変えて人に当てたり、人をよけたりすることができます。

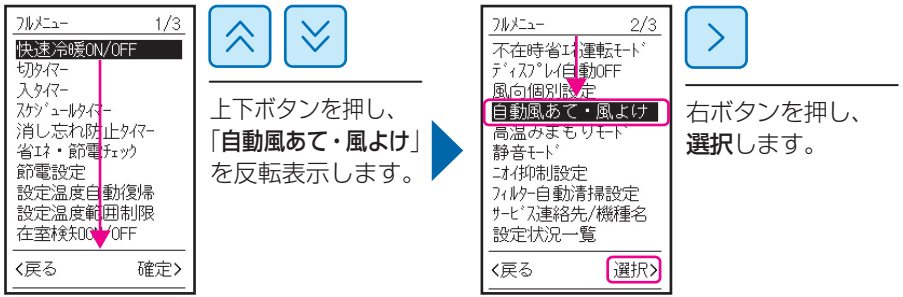
※メニュー画面の表示のしかたは、「■画面を切り換える」(17ページ)を参照してください。

- スマート学習節電時は
  冷房時：風あて
  暖房時：風よけ
  で制御します。
- 機種によっては本機能がないもの（一部機能が制限されるもの）があります。

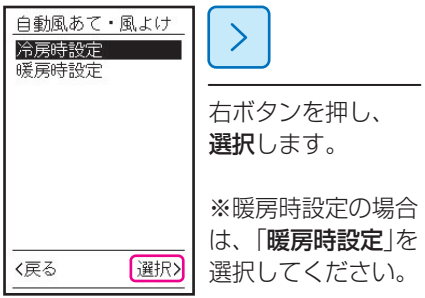
- 対応機種のみメニューが表示されます。
- 「自動風あて・風よけ」・
  「自動ドラフト低減」
  機能のどちらか一方となります。

例）冷房時に自動で風をよける場合

1 自動風あて・風よけを選択



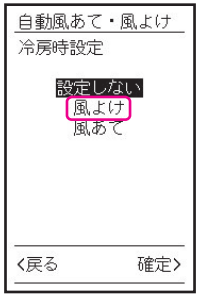
2 設定項目を選択



■自動風あて・風よけを設定する

風向自動設定時に本機能を設定すると、
人を検知したときに風向きを変えて人に当てたり、人をよけたりすることができます。

3 設定を選択



上下ボタンを押し、
「**風よけ**」を
反転表示します。

●ボタンを押すごとに切り換わります。

設定しない 機能しません。

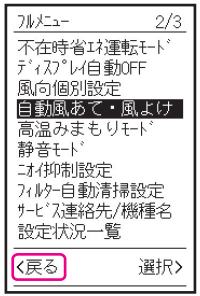
風よけ 人を検知すると人をよける風向になります。

風あて 人を検知すると人に当てる風向になります。

4 設定を確定

右ボタンを押し、
確定します。
設定が有効になります。

設定完了



基本画面に**戻る**には、
左ボタンを押します。

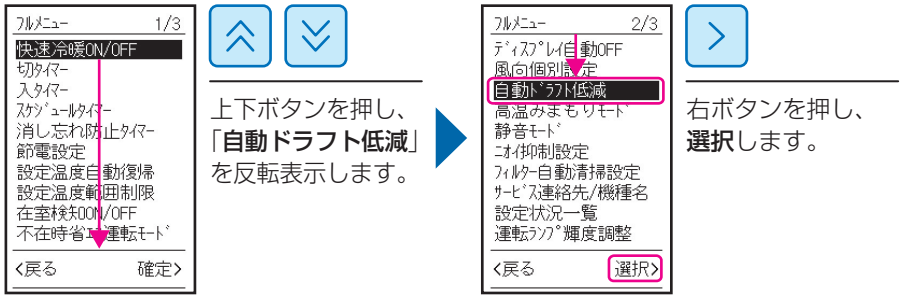
■自動ドラフト低減を設定する

風向自動設定時に、人を検知すると風向を水平吹きにして
風あたりによる不快感を低減します。

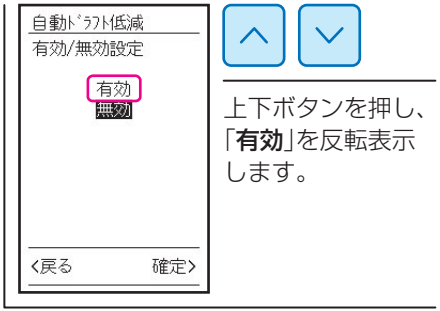
※メニュー画面の表示のしかたは、「■画面を切り換える」(17ページ)を参照してください。

- ●自動風あて・風よけ機能に対応したシステムに接続している場合は、本機能は使用できません。
- ●機種によっては本機能がないもの(一部機能が制限されるもの)があります。
- ●本機能の有無については、室内ユニットに付属の取扱説明書・カタログ等をご覧ください。

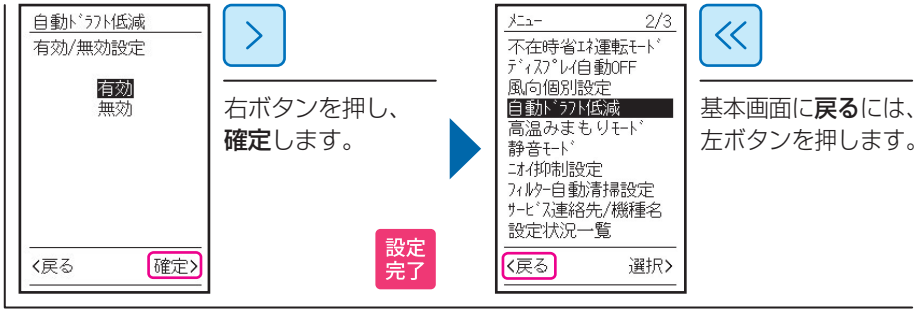
1 自動ドラフト低減を選択



2 有効を選択



3 設定を確定



■高温みまもりモードを設定する

運転停止中に室温があらかじめ設定した温度に達した場合、
自動で設定温度を変更して運転を開始します。30分間運転すると、自動で運転停止します。

高温みまもりモードについて

●エアコン停止中に室温が設定した開始温度以上になると、自動で高温みまもりモードによる冷房運転を開始します。このとき、設定した高温みまもりモードの目標温度を設定温度として運転し、約 30 分後に自動で運転停止します。設定温度に達しない場合、30 分以上運転することもあります。
（一度高温みまもりモードで運転すると、通常運転の設定温度も高温みまもりモードの目標温度になります。）
●高温みまもりモードは運転モードが「**冷房**」か「**自動冷房**」のときにしか動作しません。
上記以外が基本画面に表示されている場合は、運転切換（モード）から「**冷房**」か「**自動冷房**」に切り換えてください。
●高温みまもりモードの設定が有効のとき、基本画面に「」が表示されます。
●高温みまもりモードによる運転中は、基本画面の「」が点滅します。
●高温みまもりモードによる運転中に運転 / 停止ボタンを押すと、高温みまもりモードを終了し、運転停止します。
もう一度運転 / 停止ボタンを押すと通常運転を開始します。
（集中制御機器から停止された場合も同様の動作となります。）
●高温みまもりモードによる運転中に設定温度または運転モードを変更すると、高温みまもりモードを終了し、通常運転で運転を継続します。
（集中制御機器から変更された場合も同様の動作となります。）
●お使いのユニットが本機能に対応しているか確認の上、ご使用ください。

■高温みまもりモードを設定する

運転停止中に室温があらかじめ設定した温度に達した場合、
自動で設定温度を変更して運転を開始します。30分間運転すると、自動で運転停止します。

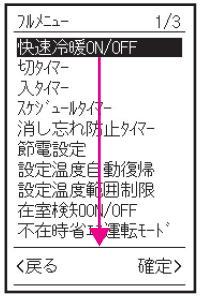
※メニュー画面の表示のしかたは、「**■画面を切り換える**」(17ページ)を参照してください。

●設定範囲は以下のとおりです。
開始温度：25℃～37℃
目標温度：20℃～35℃

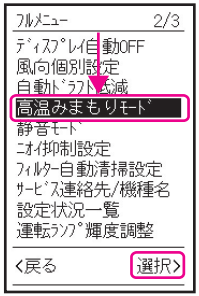
※設定温度範囲制限を有効にした場合は、本設定の上限・下限値が変わることがあります。

例）開始温度：32℃
目標温度：28℃
に設定する場合

1 高温みまもりモードを選択

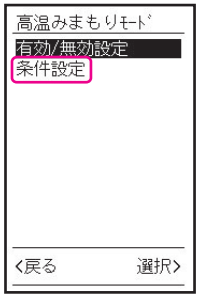


上下ボタンを押し、「**高温みまもりモード**」を反転表示します。

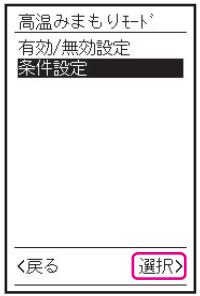


右ボタンを押し、**選択**します。

2 条件設定を選択



上下ボタンを押し、「**条件設定**」を反転表示します。



右ボタンを押し、**選択**します。

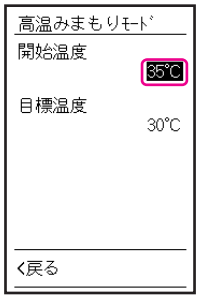
3 開始温度設定に移行

「**開始温度 35℃**」が反転表示の状態で右ボタンを押し、**選択**します。

■高温みまもりモードを設定する

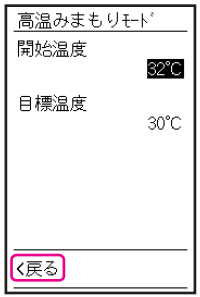
運転停止中に室温があらかじめ設定した温度に達した場合、
自動で設定温度を変更して運転を開始します。30分間運転すると、自動で運転停止します。

4 開始温度を変更



上下ボタンを押し、「**32℃**」を**選択**します。
開始温度は、「**25℃～37℃**」から選択できます。

5 選択画面に戻る



前の画面に**戻る**ため、左ボタンを押します。

6 目標温度を選択

下ボタンを押し、「**目標温度**」を反転表示します。

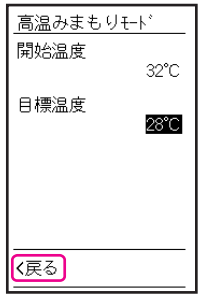
7 目標温度設定に移行

「**目標温度 30℃**」が反転表示の状態で、右ボタンを押し、**選択**します。

8 目標温度を変更

上下ボタンを押し、「**28℃**」を**選択**します。
目標温度は、「**20℃～35℃**」から選択できます。

9 選択画面に戻る



前の画面に**戻る**ため、左ボタンを押します。

■高温みまもりモードを設定する

運転停止中に室温があらかじめ設定した温度に達した場合、
自動で設定温度を変更して運転を開始します。30分間運転すると、自動で運転停止します。

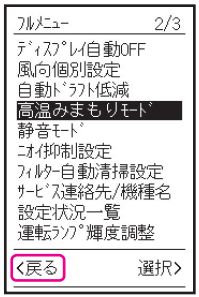
10 設定の確定に移行

設定を確定する、
または、
取り消すには、
左ボタンを押します。

11 設定を確定

右ボタンを押し、**確定**します。
設定が有効になります。
※設定を取り消す場合は、
上下ボタンを押して
「**いいえ**」を反転表示し、
右ボタンで
確定します。

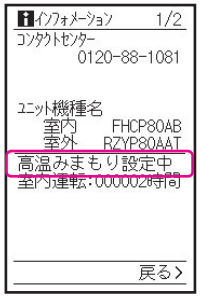
設定完了



基本画面に**戻る**には、
左ボタンを押します。

12 設定の確認

基本画面の右上に
「⚠」が表示されます。



インフォメーション
画面の下段に
「**高温みまもり設定中**」
が表示されます。

13 有効/無効の確認・変更

「**■メニューの有効 / 無効設定**」
（54 ページ）を参照してください。

■静音モードを設定する

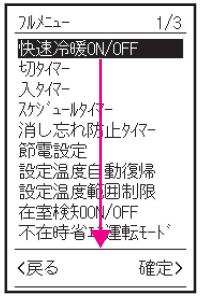
静音性を優先して運転する時間帯を設定します。

※メニュー画面の表示のしかたは、「**■画面を切り換える**」(17ページ)を参照してください。

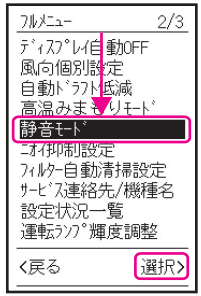
●静音運転開始～終了時刻を
30 分単位で設定可能です。
時計設定が必要です。
「**■時計を設定する**」(141 ページ)
を参照してください。

例）開始時間 20：30
終了時間 9：00
に設定する場合

1 静音モードを選択

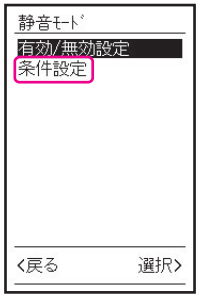


上下ボタンを押し、
「**静音モード**」を
反転表示します。

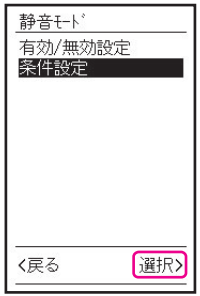


右ボタンを押し、
選択します。

2 条件設定を選択



上下ボタンを押し、
「**条件設定**」を
反転表示します。



右ボタンを押し、
選択します。

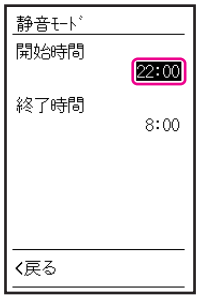
3 開始時間設定に移行

「**開始時間 22:00**」
が反転表示
した状態で、
右ボタンを押し、
選択します。

■静音モードを設定する

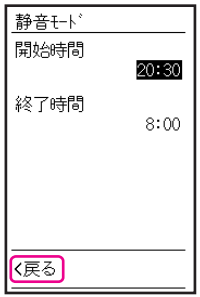
静音性を優先して運転する時間帯を設定します。

4 開始時間を変更



上下ボタンを押し、「**20:30**」を選択します。

5 選択画面に戻る



前の画面に**戻る**ため、左ボタンを押します。

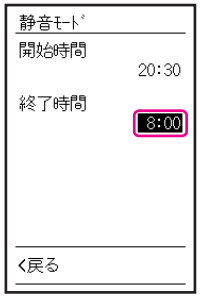
6 終了時間を選択

下ボタンを押し、「**終了時間**」を反転表示します。

7 終了時間設定に移行

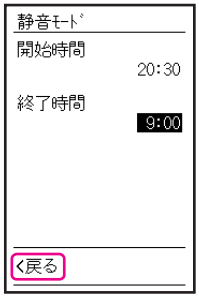
「**終了時間　8:00**」が反転表示した状態で右ボタンを押し、**選択**します。

8 終了時間を変更



上下ボタンを押し、「**9:00**」を選択します。

9 選択画面に戻る



前の画面に**戻る**ため、左ボタンを押します。

■静音モードを設定する

静音性を優先して運転する時間帯を設定します。

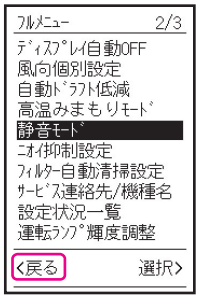
10 設定の確定に移行

設定を確定する、
または、
取り消すには、
左ボタンを押します。

11 設定を確定

右ボタンを押し、**確定**します。
設定が有効になります。
※設定を取り消す場合は、
上下ボタンを押して
「**いいえ**」を反転
表示し、右ボタン
で確定します。

設定完了



基本画面に**戻る**には、
左ボタンを押します。

12 有効/無効の確認・変更

「**■メニューの有効 / 無効設定**」
（54 ページ）を参照してください。